

平成 25 年度事業報告

1. 平成 25 年度「はつらつ脳活性化プロジェクト事業」年間全体概要

別紙 1. 参照

2. 実施内容

(1) 認知症対策事業連絡会

平成 25 年 6 月 7 日（金）開催

24 年度事業報告及び 25 年度事業計画について議論。

主として、フォーラム・調査・はつらつ脳活性化マニュアル化等について検討。

(2) はつらつ脳活性化サポーター支援チーム設置

大阪市立大学および専門職の協力を得て、はつらつ脳活性化サポーター養成講座やはつらつ脳活性化教室の内容検討、サポーター支援を行い、地域で認知症予防プログラムを継続実施できるよう支援した。

支援チーム構成員：篠田先生、田村先生、竹田先生、楠元先生、竹縄先生

平成 25 年度 実施開催回数 年 3 回 （目標開催回数 年 5 回）

(3) はつらつ脳活性化フォーラム

認知症予防に関する新しい情報を伝え、区民の理解や協力、参加を促すために開催した。

平成 25 年 7 月 4 日（木） 参加人数 340 名 （目標参加人数 400 名）

内容：基調講演

「認知症の予防と最新の治療」

大阪市立大学大学院医学研究科 准教授 嶋田 裕之 先生

フォーラム

2012 北区活動報告「人とつながって前向きに！はつらつ脳活性化教室」

豊崎東ネットワーク委員会委員長 木野 安雄 氏

大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授 篠田 美紀 先生

大淀地域包括支援センター長 川西 利典 氏

北区役所 健康課 健康相談 岸本 久仁 氏

(4) はつらつ脳活性化モデル教室における調査

モデル教室参加者の追加調査・評価を行い、効果的な実践のための情報を得た。

平成 25 年度 モデル教室参加者のうち調査協力対象者 62 名

(5) はつらつ脳活性化教室サポーター養成講座（大阪市健康づくり展げる講座）

はつらつ脳活性化教室のサポート、教室運営準備などをおこなうボランティアの育成をおこなった。

平成 25 年 9 月 5 日～10 月 24 日 毎週水曜日 全 8 回

参加人数 実 27 名 延 183 名 （目標参加実人数 30 名）

(6) はつらつ脳活性化教室

65 歳以上の高齢者を対象に地域で継続的に認知症予防プログラムを実施した。

① 北区保健福祉センター実施分

平成 25 年 10 月 31 日～平成 26 年 1 月 23 日 毎週木曜日 全 12 回

参加人数 実 15 名 延 123 名 （目標参加実人数 20 名）

② 地域実施分

平成 25 年度 実施地域数 8 地域 1 地域週 1 回（目標実施地域数 9 地域）

※ 但し、中津 3 回/月・梅田東 2 回/月実施

別紙 2. 参照

(7) はつらつ脳活性化教室サポーターレベルアップ講座

はつらつ脳活性化教室の実践をととして、サポーターのレベルアップを図った。

平成 25 年度 実施回数 センター教室 1 回 地域教室 8 回

（目標実施回数 9 回）

(8) はつらつ脳活性化教室サポーター交流会

はつらつサポーターが前向きに自信を持って教室運営ができるよう意見・情報交換を行った。

平成 25 年度 実施回数 2 回 （目標実施回数 2 回）

※ 但し、1 回はレベルアップセンター教室のグループワークとして実施）

(9) はつらつ脳活性化事業報告

はつらつ脳活性化プロジェクト事業の報告書作成に代えて、「はつらつ脳活性化プロジェクト実践マニュアル」を作成。

平成 25 年度 作成部数 300 冊 （作成予定 200 冊）

※ 但し、印刷製本費は大阪市立大学の研究補助金から支出